

朗読音楽劇

～音楽と語りのオオカミとヤギの物語～

あらしのよるに

～ガブとメイ 思い出のあしあと～

第1部

朗読・演奏会

原作/きむらゆういち 朗読/竹下景子
作曲/片野真吾 朗読台本/遠藤吉博

演奏

Raindrops

演奏者/ Vln.……三国富美子 Pf.……伊藤恵子
Bass.……片野真吾 Perc.……本間修治

音響/武藤竜也

照明/長谷川拓也

舞台監督/伊藤俊之

原作者

第2部

きむらゆういち氏と 竹下景子氏との対談会



上越文化会館

10月19日(土) 開場/14:30
開演/15:00

親子ペア券 3,500円 一般 3,000円 中学生以下 1,000円

会場 上越文化会館 大ホール 全席指定

7月28日(日)
チケット発売!

※親子ペア券は中学生以下に限ります。
※3歳以下のご入場はできませんので
保育ルーム(要予約)をご利用ください。
※保育ルームは9月21日(土)までに
上越文化会館(Tel.025-522-8800)までご予約ください。
・生後6ヶ月～未就学児対象。お一人様500円です。

問合せ/〒943-0804 新潟県上越市新光町1-9-10
TEL.025-525-4103 TEL.025-522-8800(チケット専用)(受付時間9:00～17:00)
休館日/毎月第3月曜日(祝日の場合はその翌日)
http://www.joetsu-bunkakaikan.com/

後援/上越教育委員会

プレイガイド

上越文化会館 ☎025-522-8800
アコーレ・サービスカウンター ☎025-521-2502
マルケ-旅行センター・エルマール店 ☎025-543-4120
二葉楽器 ☎025-523-5655
上越市市民プラザ ☎025-527-3611
リージョンプラザ上越 ☎025-544-2122
ワークパル上越 ☎025-545-5111
PATIO上越 ☎025-526-8800
セブン-イレブン セブンチケット
ローソンチケット Lコード:34411

主催・企画・制作

上越文化会館 新潟市秋葉区文化会館

新潟市秋葉区文化会館

10月20日(日) 開場/15:30
開演/16:00

一般 3,000円 中学生以下 1,000円 [当日300円増]

会場 新潟市秋葉区文化会館ホール 全席自由

7月28日(日) チケット発売!
窓口/10:00～ 電話/13:00～

友の会 先行発売 7月20日(土)

※友の会のチケット先行発売は秋葉区文化会館のみとなります。

問合せ/〒956-0033 新潟市秋葉区新栄町4番23号
TEL.0250-25-3301(受付時間9:00～21:00)
休館日/毎月第2・4月曜日(該当日が祝日の場合はその翌日) http://www.akiha-bunka.com/

※未就学児のご入場はできません。
※チケット販売時間は各プレイガイドによって異なります。
予めお問い合わせの上、お買い求めくださいますようお願い致します。
※車椅子席をご希望のお客様は秋葉区文化会館までお問合せ下さい。
※前売り券完売の場合は当日券の販売はございません。
※本公演のチケットの販売はお1人様4枚までとさせていただきます。

プレイガイド

新潟市秋葉区文化会館 ☎0250-25-3301
リピーとびあインフォメーション ☎025-224-5622
新潟市北区文化会館 ☎025-388-6900
新潟市江南区文化会館 ☎025-383-1001
荻川コミュニティーセンター ☎0250-24-5776
金津地区コミュニティーセンター ☎0250-25-1101
小須戸まちづくりセンター ☎0250-25-7069
見附市文化ホール アルカディア ☎0258-63-5321



第34回国民文化祭・にいがた2019

第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会(特別)連携事業



あらすじ

ある嵐のよる、避難した真っ暗な小屋の中で声を掛け合ったメイとガブ、
お互いの正体がわからないまま「あらしのよるに」を合言葉に再会を約束。
気の合ったメイとガブだったが、二匹はヤギとオオカミ“食われるものと食うもの”。
「秘密の友達」はやがてそれぞれの仲間の知るところとなり、
二匹はオオカミの群れから追われることになる。



雪山に登る満月を眺めつつ

メイ『ねえ、私たち、これからずっとずっと一緒だよ？』
ガブ『ずっと、ず——っと、一緒にやんすよ!』

と誓いあい、安住の地を目指してその雪山を超える覚悟をするのだが……。

愛され続けて25年、大人も子供も感動したオオカミとヤギの物語

出演者 Profile

きむらゆういち (絵本・童話作家)

東京都生まれ。多摩美術大学卒業。造形教育の指導、テレビ幼児番組のブレーンなどを経て、現在、絵本・童話の創作、戯曲、コミックの原作など広く活躍している。著書は650冊を超え、数々のロングセラーは国内外の子どもたちに読み継がれている。

『あらしのよるに』(講談社)で講談社出版文化賞絵本賞、産経児童文化賞JR賞受賞。同舞台脚本で斎田喬戯曲賞受賞。同作品の映画化にて、脚本を担当。

●2005年公開、東宝アニメーション映画「あらしのよるに」●2007年「日本アカデミー賞優秀アニメーション作品賞」受賞。●2009年「オオカミのおうさま」(偕成社、

絵・田島征三)第15回日本絵本賞受賞。2012年 テレビ東京にてテレビアニメ化。●2015年に京都で歌舞伎化、翌2016年には歌舞伎座で再演。2018年博多座にて再演となる。

作品に、『あかちゃんのおそびえほんシリーズ1~14』(偕成社)、『あらしのよるに』、『風切る翼』『よーするに医学絵本』シリーズ(講談社)、『オオカミのおうさま』(偕成社)、『どうするどうするあなのなか』(絵・高島純/福音館書店)など著作は国内で650冊以上。海外で250冊以上。ゆうゆう絵本講座主宰。東京純心大学客員教授。

2019年は「あらしのよるに」25周年記念。

竹下景子

愛知県名古屋市出身

東京女子大学文理学部社会学科卒業

NHK「中学生群像」出演を経て、1973年NHK銀河テレビ小説「波の塔」で本格デビュー。映画「男はつらいよ」のマドンナ役を3度務め、「学校」では第17回日本アカデミー賞優秀助演女優賞を受賞。

また、2007年に舞台「朝焼けのマンハッタン」「海と日傘」で第42回紀伊國屋演劇賞個人賞、2015年に第66回日本放送協会放送文化賞を受賞。現在は、NHKラジオ第1「新日曜名作座」や、ラジオ大阪「司馬遼太

郎短篇傑作選」にレギュラー出演中。ラジオ・テレビ・舞台への出演のほか、2005年の日本国際博覧会「愛・地球博」日本館総館長をはじめ、国連WFP協会親善大使、京都国立博物館文化大使、C・C・C富良野自然塾でのインストラクター、日本モンキーセンター親善大使など幅広く活動している。

オフィシャルウェブサイト

<http://www.takeshitakeiko.net/>

演奏

Raindrops



三国富美子 (Violin)

東京音楽大学卒業。1997年-2017年ソリスト及び室内楽、オーケストラの一員として国内外(ドイツ、中国、韓国)にて活動。他、舞台音楽やCD制作録音等で演奏。アマランス弦楽四重奏第一Vn奏者としてオーストリアにて室内楽マスタークラスを受講、主に東京都内の小中学校及び病院にてアウトリーチコンサートを行う。2014年5月より渡仏、現在はオリヴィエ シャルリエ氏のもと研鑽を積む。ヴェルサイユ市在住。



伊藤恵子 (Piano)

国立音楽大学器楽科卒業後、ピアニスト・アコーディオニスト・リトミック/ピアノ講師として活動。これまでに客船飛鳥II、ふじ丸、ばしふいっくびいなす、美術館、病院、保育園、小・中学校、舞台、医学学会などで演奏。クラシックからジャズ、ミュゼット、タンゴ、中国楽曲など民族音楽まで幅広いレパートリーを持ち、その多彩な音色による情感溢れる演奏は各方面で好評を得ている。



片野真吾 (Bass)

米国Berklee音楽大学へ留学し作曲編曲を学ぶ。優秀賞を受け卒業し帰国。

「音楽は心」をコンセプトに作曲編曲家・歌唱指導者・ベース奏者として活動。日本音楽著作権協会信託者。

ミュージカルをはじめ多くの舞台音楽を手掛ける。また愛・地球博「千葉の日」、「2005千葉きらめき総体」総合開会式などのイベント音楽やCM音楽も手掛ける。



本間修治 (Perc.)

米国ハリウッドのMusician Institute of Technologyにてドラム・パーカッションを学ぶ。

帰国後はライブやコンサート、レコーディングなど演奏活動のほか、音源制作、楽曲提供も並行して行っている。

サポートでコニー(exビーナス)、ピリーバンバン、堀六平、アントニオ古賀、門倉有希、露崎春女、真島秀樹、横山知枝、ベンEキング、ジョーコルマン(プラターズ)など。